

India Weekly

2019年11月25日



(対象期間：2019/11/18～2019/11/22)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年11月22日)

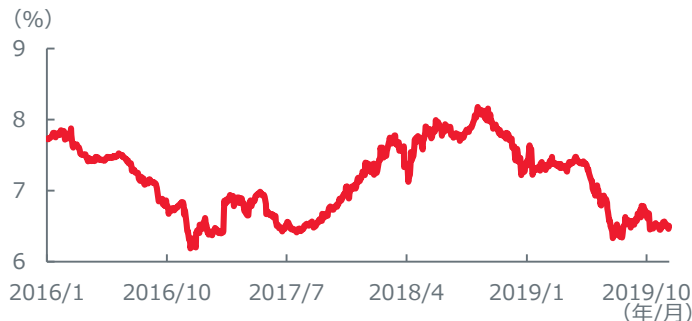


【株式市場】

週初は小幅下落となりました。一部の通信会社の来月からの料金引上げ発表が好感されて大きく上昇した通信セクターがけん引し、週半ばにかけて堅調となりました。週後半に入ると利益確定売りに押されて反落しました。22日は米国のH1Bビザ（高度な専門技能を持つ外国人向けの就労ビザ）に関する規制強化観測が報じられたことを受け、H1Bビザを多く利用するITセクターが下落したことが重石となり、続落しました。週間では小動きとなりました。

2019/11/15	2019/11/22	変化率
40,356.69	40,359.41	+0.01%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年11月22日)

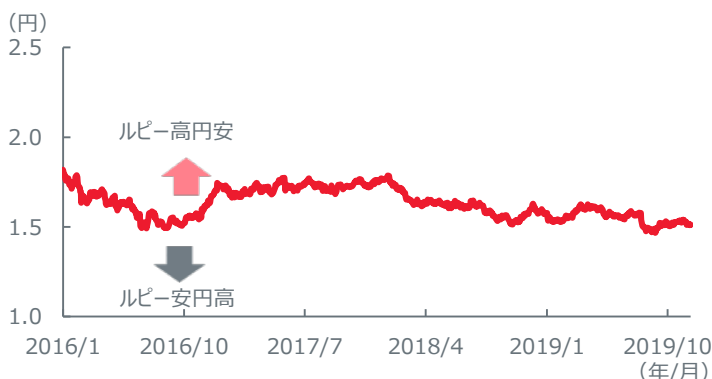


【債券市場】

週初から週半ばまで、シタラムン財務相の「インド政府は今年度の財政赤字目標を維持する」との発言が好感されたことや、12月初旬の金融政策決定会合での追加利下げ期待、原油価格の下落などが支援材料となってインド10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。21日は一旦利益確定売りに押されました。22日は小動きとなり、週間では利回りが低下しました。

2019/11/15	2019/11/22	変化幅
6.524	6.500	-0.024

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年11月22日)



【為替市場】

シタラムン財務相の発言を受けてインドの財政赤字目標の維持期待が高まったことなどから、ルピーは対米ドルで上昇しました。一方、円も対米ドルで上昇したことから、ルピーは対円では小動きとなりました。

2019/11/15	2019/11/22	変化率
1.513	1.512	-0.03%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づき将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。